

# 日本建築学会関東支部 第2回 男女共同参画推進委員会 懇談会

## 「各団体代表の情報交換から、今後の男女共同参画の在り方を探る」

日 時：7月28日（木）18時から20時

場 所：建築会館会議室（東京都港区芝5-26-20）

定 員：20名（申し込み先着順）

参加費：無料

[▶ お申し込み](#)

参加予定の団体（50音順）：

JIA 関東甲信越支部、建築設備技術者協会設備女子会、東京建築士会、土木学会ダイバーシティ推進委員会、日本建設業連合会、日本建築仕上学会女性ネットワークの会、日本建築士会連合会女性委員会

第1回懇談会では「学会が支援する、女性が活躍できる環境作りー関連団体の実情を聞くー」というテーマで、熊野康子氏（フジタ）より日本建築仕上学会女性ネットワークの会の立ち上げとその後の活動内容について、永井香織氏（日本大学准教授）より日本建築士会連合会女性委員会の歴史と活動の実情についてご講演頂きました。

今回は、建築・土木関係の各団体を代表する女性の方々にお越しいたごき、  
\* 各団体の発足経緯や体制  
\* 運営・活動や今後の課題  
などについて情報交換を行います。  
男女共同参画については課題が多岐に渡り一筋縄ではいかないのが現状です。  
そのような現状を踏まえ、各団体代表者と参加者が「建築・土木業界での女性役割は何か」、「男女共同参画では建築業界に対しどのようなことができるか」などについて、肩肘張らずに気楽に語り合える場としたいと考えています。

さらに今回は、熊本・大分の地震を受けて、  
\* 今までで、女性団体で災害支援を行った事例  
\* 今回の地震を受け、すでに動いていること  
\* 震災に際し、女性団体同士で協力できそうなこと  
などについても意見・情報交換をできればと思います。  
震災が起こった時の対策本部に女性がどの程度活躍しているのかを知ることも、今後の女性キャリア育成に重要な部分であると考えます。